

黄金の三日間 3日間の台本シート

何をするかより、どの順番でやるか

1日目 安心をつくる（レクはしない）

ねらい：この教室は安全だと分かること。名前を呼ばれること。

時間	やること	記入
出会いの3分	名前を名のる。第一声を決めておく	_____
15分	全員の名前を一度ずつ呼ぶ（返事の練習にしない）	
20分	配布物・書類。手順を黒板に書いて、そのとおりに進める	
10分	明日の持ち物と、明日いちばん最初にすることを伝える	
5分	一年間で大事にすること（3つまで。長く語らない）	_____

1日目にやらないこと：レク・自己紹介ゲーム・長い所信表明・席替え。

2日目 システムをつくる

ねらい：迷わない形を配ること。となりの子と話せるようにすること。

- ・朝の入り方（入ったら何をするか） _____
- ・提出物の出し方（どこに・いつまで） _____
- ・配り方／集め方（誰が・どの向きに） _____
- ・掃除の分担と終わりの合図 _____
- ・話を聞く合図（手を止める・目だけこっち） _____
- ・席の近い4人で1回だけ話す時間を取る（お題は先生が出す） _____

3日目 確認して、広げる

ねらい：2日目に配った形が回るか確かめる。関わる人数を増やす。

- ・昨日決めた形を、先生が言わずにやれるか見る（できていたらその場でほめる）
- ・できていない1つだけ、もう一度やり直す（全部直そうとしない）
- ・全体で動く活動を1つ入れる（班をこえて関わる。ここで初めてレクを入れてよい）
- ・3日間でよかったところを、具体的場面で返して終わる

3日間で必ず言う言葉（そのまま使える）

1日目

- ・「一年間、よろしくお願いします。まず、みなさんの名前を呼びます」
- ・「困ったことがあったら、先生に言いに来てください。それが一番早いです」
- ・「今日は特別なことはしません。明日からのやり方を、少しずつ決めていきます」

2日目

- ・「やり方を決めます。決めておくと、迷わなくてすむからです」
- ・「うまくできなくても大丈夫。何度でも確かめます」
- ・「今から3分、となりの人と話します。お題はこれです」

3日目

- ・「昨日決めたこと、覚えている人からやってみてください」
- ・「できていました。ここができていたと、はっきり言っておきます」
- ・「来週からは、少しずつ人数を増やして活動します」

初日の朝に決めておくこと（前日にここだけ埋める）

第一声_____

大事にすること3つ_____

黒板に書いておく手順_____

明日の持ち物_____

よくある失敗3つ

- ・1日目にレクを入れて、盛り上がったまま2日目に形が決まらない
- ・大事にすることを5つ以上言って、どれも残らない
- ・できていない所を全部直そうとして、3日目が説教で終わる

最後に

黄金の三日間は、良い先生に見せる三日間ではありません。
この教室では何がどうなるのかを、子どもが分かって帰れる三日間です。
順番さえ間違えなければ、あとから何度でも立て直せます。